

赤潮・有害プランクトン情報（第1報－11）

福岡県水産海洋技術センター
令和6年7月23日

7月23日に博多湾の調査を実施した結果、有害プランクトンのカレニア・ミキモトイが引き続き確認されました。

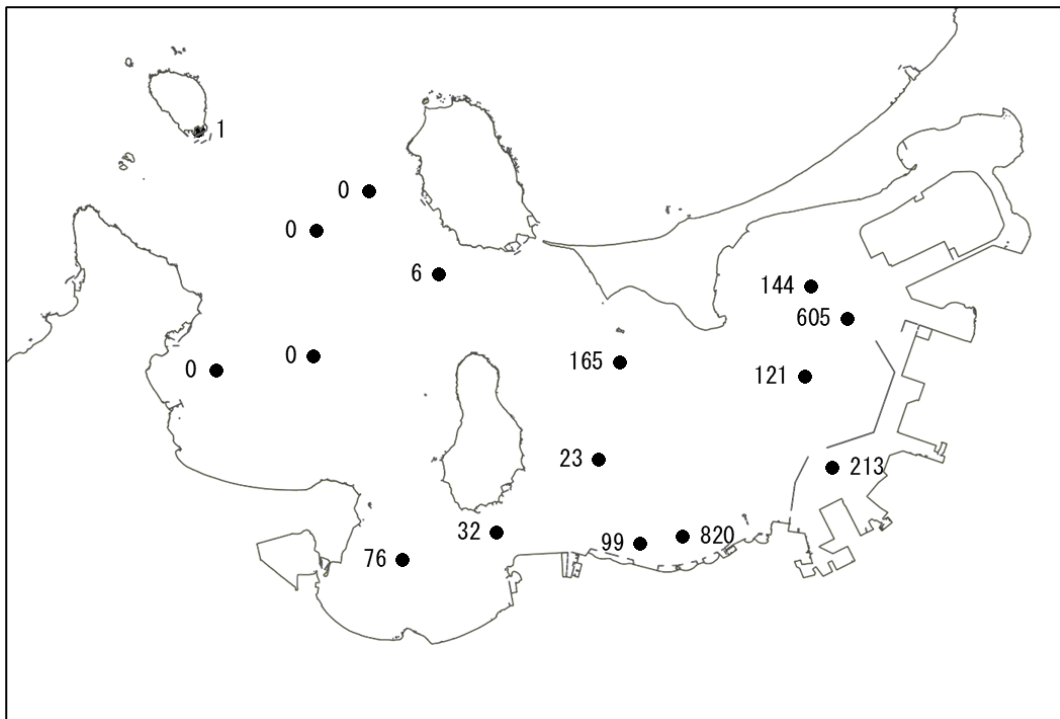
カレニア・ミキモトイは魚介類に有害で、数千細胞を越えると魚介類がへい死することがあります。特にアワビ等では、より少ない細胞数でもへい死することがあります。

カレニア・ミキモトイは減少傾向ですが、船艙での活かしや港内での蓄養には注意が必要です。魚介類に異常が見られた場合は陸上水槽への収容や鮮魚出荷に切り替えるなどの対応を取ってください。

センターでは引き続き調査を行いますので、今後の情報に注意してください。

調査結果(7/23)

（図中の数字はカレニア・ミキモトイの細胞数/ml）



連絡先 福岡県水産海洋技術センター
漁業環境課 江頭・江崎・池浦
092-806-0884